

講義コード	11C0382801	授業形態	講義	事前登録の有無	なし	担当教員	藤岡 明房	開講期	通年
科目名	環境経済								
履修前提条件					備考				
授業の目的	環境問題を経済学的に理解するための方法について説明する。これにより、環境問題を体系的に把握することができるようになる。また、実際の環境問題の内容とそれについての対策についても知ることができるようになる。								
到達目標	環境問題の経済学的側面をとらえることができるようになる。また、主要な環境問題の内容を知り、その環境問題についての対策についても知ることができるようになる。								
授業外学修内容・ 授業外学修時間数	環境問題は範囲が広いのでいろいろなことに関心を持つようにする。(計120時間)								
授業計画	<p>【第1回】はじめに(環境経済学とは何か)</p> <p>【第2回】環境経済理論1(外部不経済、コースの定理)</p> <p>【第3回】環境経済理論2(共有財、マイナスの価値、リスク分析)</p> <p>【第4回】公害問題1(4大公害問題)</p> <p>【第5回】公害問題2(新しい公害)</p> <p>【第6回】公害問題3(大気汚染、土壤汚染)</p> <p>【第7回】公害問題4(海外の公害)</p> <p>【第8回】公害対策1(公害対策基本法)</p> <p>【第9回】公害対策2(大気汚染対策)</p> <p>【第10回】公害対策3(発生源対策)</p> <p>【第11回】廃棄物問題1(産業廃棄物、一般廃棄物)</p> <p>【第12回】廃棄物問題2(現状)</p> <p>【第13回】廃棄物対策1(循環型社会)</p> <p>【第14回】廃棄物対策2(処分)</p> <p>【第15回】第1期まとめ</p>				<p>【第16回】リサイクル問題1(定義)</p> <p>【第17回】リサイクル問題2(実態)</p> <p>【第18回】リサイクル政策1(3R)</p> <p>【第19回】リサイクル政策2(個別法)</p> <p>【第20回】リサイクル政策3(不法投棄)</p> <p>【第21回】地球環境問題1(種類と特徴)</p> <p>【第22回】地球環境問題2(地球温暖化)</p> <p>【第23回】地球環境対策1(個別の対策)</p> <p>【第24回】地球環境対策2(京都議定書、国際協力)</p> <p>【第25回】新エネルギー1(定義、原理)</p> <p>【第26回】新エネルギー2(再生可能エネルギー)</p> <p>【第27回】新資源(新素材)</p> <p>【第28回】環境ビジネス(新しいビジネス)</p> <p>【第29回】環境経営(環境会計)</p> <p>【第30回】第2期まとめ</p>				
成績評価の方法	第1期と第2期の最後に試験を行い、評価する。また、平常点も参考にする。								
フィードバックの内容	大学のポータルサイトのストレージに藤岡明房のフォルダを掲載し、その中に環境経済のフォルダを設置し、そこに必要な情報を掲載するので必ず見るようにしてもらいたい。								
教科書									
指定図書									
参考書									
教員からのお知らせ	授業はパワーポイントを用いて行うが、その内容を事前にストレージにアップするので、ダウンロードしておいてもらいたい。								
オフィスアワー	本授業に関する質問・相談は、学部学科にて定めるオフィスアワーにて受け付けます。								
その他	試験の時、パワーポイントの資料を持ち込むことを認める予定である。								